

センター月だより

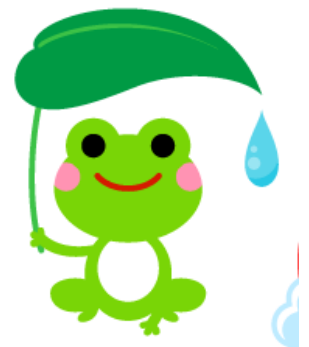
〒507-0034 多治見市豊岡町1-55 ヤマカまなびパーク 4F TEL 22-3455 fax 26-8813

5月の声かけ活動ありがとうございました。今月も子どもたちのよさをたくさん見つけてくださり、嬉しいです。このところ気温も上がり、登下校時に熱中症も気にしなければならないような気温になってきました。給水等も声かけの一言になりますね。指導員の皆様も体調には十分お気を付けください。

指導日誌より

多治見地区

- ・駅前でおしゃべりしていた高校生に声をかけた。(精華 5/10)
- ・虎溪用水広場の高校生のグループに声をかけたら、元気のよい返事が返ってきました。(昭和 5/18)
- ・小泉交流センターで、保護者と一緒の女子児童が気持ちのよい挨拶をしてくれた。帰宅しようとする児童に安全に気をつけて帰るように声をかけた。(小泉 5/10)
- ・すれ違った男子高校生が、先に「こんにちは」と言ってくれたので、こちらも「こんにちは」と挨拶した。(根本 5/18)
- ・東山公園にたくさんの親子連れがいたので、挨拶しました。(共栄 5/17)
- ・校門での声かけで、元気に返事がありました。(滝呂 5/20)
- ・虎溪用水公園にグループの高校生がいたので、声かけしました。携帯電話でゲームしたり、勉強したり、談笑したりしていましたが、皆さん笑顔で返事してくれました。(高校 5/20)
- ・挨拶を元気に返してくれました。(養正 5/19)
- ・下校が心配なので、小学校の先生に声掛けしてもらうように依頼した。(車道を渡る際に、班長さんが誘導している姿に感心した。(脇之島 5/19)
- ・どの児童も元気よく挨拶して帰って行きました。(5/25 市之倉)
- ・第1回目の巡回活動のため地域全体を回りました。(5/28 南姫)



瑞浪地区

- ・大川交差点で横断歩道をみんなで大きな声で左右確認して横断していきました。(陶 E 5/16)
- ・小学生の列がきちんと並んで登校できていました。校長先生とも話ができました。(釜戸 G 5/26)

- ・駅前ベンチに座る女子高生がおしゃべりしていた。ゴミの処理と早く帰るように声をかけた。(瑞浪 A 5/20)
- ・吉神社当たりの川の中で、19時頃水遊びをしていた。暗くなって危険のため、早く川より上がって帰るように声をかけた。(瑞浪 A 5/20)
 - ・学校帰りの高校生が 20 時 20 分ごろ遊んでいた。早く帰るように声かけした。再度、巡回するとまだいたので、再び帰るよう声かけした。(日吉明世 5/26)

土岐地区

- ・挨拶をすると、元気に挨拶を返してくれました。(濃南 5/17)
- ・電車から降りてきたたくさんの高校生が、会釈したり、こんにちとは声をかけたりくれました。大人より礼儀正しく、清々しかったです。(泉 5/10)
- ・駐輪場付近の高校生がたくさん帰宅途中でしたが、率先して挨拶もしてくれる子どももいました。今回は少し時間を遅らして 19 時からやりました。(泉西 5/10)
- ・子どもはいませんでした。指導員全員揃っていたことがよかったです。(肥田 5/18)
- ・学校帰りの高校生や塾へ行く途中の小中学生に声かけする。地下道で出会った女子高生のさわやかな挨拶があり、とても好感が持てた。(特A 5/11)

	多治見	瑞浪	土岐
指導人数	0	6	0
声かけ人数	607	120	465
指導員参加数	78	30	38

先日、多治見市在住のシンガーソングライターの佐藤梓さんに久しぶりに出会いました。以前から、顔見知りでしたが、本年度職場から変わったことを知っていてくださっていて、私に「今はどちらでお仕事されていますか？」と尋ねてくださいました。私(松澤)が「西部少年センターで、少年指導員の方々と活動しています。」と答えました。すると、佐藤梓さんは、「子どもたちを地域の方々と育てていく、とっても大事な活動ですね。子どもたちのために地域を回って働きかけてくださっているのですね。地域が子どもを育てるための活動ですね。」と皆さんの少年指導員の活動の本当の大切さを言葉にしてくださいました。とっても心温まる一言でした。指導員の皆さん、7月もよろしくお祈りします。